

日本初の着る化粧品に新アイテム

帝人フロンティア

的に保持し、徐々に肌に放

帝人フロンティアは10月26日、薬機法で日本初の衣料品型化粧品として認可された「ラフィナン」の新アイテム発売を記念し、メディアセミナーを開催した。

同社が長年培ってきた繊維技術を駆使して開発した「ラフィナン」は、弱酸性の美容成分を安定



小林 氏

「汗をかくと肌が荒れやすくなる。肌表面を弱酸性に戻せば肌トラブルがなくなるのではないかと考え、pHの変化に着目

戻すと臭いが消えるのではないかとこの発想から研究を進めた。その際、リンゴ酸を配合した(竹下氏)



「ラフィナン」は、弱酸性の美容成分を安定に傾いた繊維を弱酸性に

戻すと臭いが消えるのではないかとこの発想から研究を進めた。その際、リンゴ酸を配合した(竹下氏)

2016年11月に「美容アームパック」「美容ヒールパック」「美容ハイルパック」を発売し、

「新製品導入後の売上目標を教えてください。」小林 他社とのコラボレーションを含めて前年

川辺 「ミラーハリス」にロンドンに息づく香りの新作

川辺は10月29日、「ミラーハリス」シリーズ「ミラーハリス」の発表会を開催した。

「ミラーハリス」は、植物由来の香料にこだわり、ロンドンのモダンライフの要素を取り入れたフレグランスを発表してきた。新コレクション「オーリッジ」では、「収穫」をコンセプトにパフュー

「ワンダーオーデパルファム(オンザルフートップ)」「ミラーハリス」は、イラクサのグリーンをイメージしたみずみずしいアロマティックグリーンの香りに仕上げた。

Edible City」からのインスピレーションを得てつくられたという香りは、いずれも日本市場に受け入れられやすく、複数の香水をまとって楽しめる要素を盛り込んでいるという。

「この半年間を総括してください。」ロゼラム とても好調に推移している。ロンドンでは新コンセプトを取り入れた店舗を2カ所オープンしたが、新しいお客さまを呼び込み、リピーターを育成できている。

「ロストオーデパルファム(インザシティ)」

ティアンドエムを完全子会社化し生産工場を取得

天真堂

天真堂は、化粧品・医薬部外品のOEM事業を展開するティアンドエム(本社)を10月29日付で取得し、完全子会社化した。

天真堂によると、化粧品OEMにおいては近年、海外での日本製を需要の高まりを受けて、小ロット(小規模生産)をこれまで受託して

「天真堂は、化粧品・医薬部外品のOEM事業を展開するティアンドエム(本社)を10月29日付で取得し、完全子会社化した。」

「天真堂は、化粧品OEMにおいては近年、海外での日本製を需要の高まりを受けて、小ロット(小規模生産)をこれまで受託して

「天真堂は、化粧品OEMにおいては近年、海外での日本製を需要の高まりを受けて、小ロット(小規模生産)をこれまで受託して

「天真堂は、化粧品OEMにおいては近年、海外での日本製を需要の高まりを受けて、小ロット(小規模生産)をこれまで受託して

「天真堂は、化粧品OEMにおいては近年、海外での日本製を需要の高まりを受けて、小ロット(小規模生産)をこれまで受託して

「天真堂は、化粧品OEMにおいては近年、海外での日本製を需要の高まりを受けて、小ロット(小規模生産)をこれまで受託して



T&M 株式会社ティアンドエム

「天真堂は、化粧品OEMにおいては近年、海外での日本製を需要の高まりを受けて、小ロット(小規模生産)をこれまで受託して

「天真堂は、化粧品OEMにおいては近年、海外での日本製を需要の高まりを受けて、小ロット(小規模生産)をこれまで受託して